

## 令和5年度第2回奈良市プロポーザル採否審査会会議録

開催日時	令和5年4月13日(木)午前11時15分から		
開催場所	奈良市役所 中央棟5階 秘書広報課会議室		
出席者	委員長	鈴木副市長	
	委員	向井副市長 中岡法令遵守監察監 吉村総務部長 谷田市民部長 山口環境部長 梅田都市整備部長 田上建設部長 竹平教育部長	
	事務局	契約課長、契約課課長補佐	
開催形態	公開(傍聴人 0人)	担当課	教育政策課
議題 又は案件	1 佐保小学校校舎建設に伴う建築設計業務委託		
決定又は取り 纏め事項	1 採用		

### 議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等

#### 1. 議事の概要

##### (1) 業務の目的

若草中学校区の鼓阪小学校は全校児童数85人(令和4年5月1日時点)であり、過小規模校となっている。一定規模の集団での学びを確保し、児童が多様な考え方に触れ、思考力や表現力、問題解決能力などを育む、教育環境づくりを進めるため、鼓阪小学校と佐保小学校を佐保小学校の敷地内で統合再編を実施する。

統合先の佐保小学校は建築後50年以上が経過し老朽化しており、また、躯体の圧縮強度が長寿命化を図る基準に満たない箇所もあることから、建替えを行う。

##### (2) プロポーザル方式を採用する具体的な理由

本業務は、佐保小学校校舎建設に伴う建築設計業務であり、奈良市教育振興基本計画(令和3年3月策定)で定めている目標、目指す子ども像を達成するため、ICT環境を活用しながら、「個別最適化された学び」や「協働的な学び」を実現できる施設の実現を目指し、これからの学校施設のモデルとなるよう整備を行う。

- ・目標 「生涯にわたり学び続け、他者と協働して未来を切り開く人間の育成」

- ・目指す子ども像 「みずから学ぶ子」「とことん学ぶ子」「つながり学ぶ子」

モデルとなる学校施設を建設するため、次の5つの方向性を整備コンセプトとし、業務を進めていく。

①個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間を実現する。

②新しい生活様式を踏まえ、健やかな学習・生活空間を実現する。

③地域や社会と連携・協働し、ともに創造する共創空間を実現する。

④子供たちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境を実現する。

⑤脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現する。

上記のことから、価格の競争による単純な請負には馴染まず、文教施設の建築設計に精通している事業者の知見を幅広く求める必要がある。そのため、公募型プロポーザル方式により提案内容から事業者の能力を総合的に比較し、事業者の選定を行うべき案件であり、当方式を採用する。

## **2. 審議**

受託者選定にあたって、プロポーザル方式が適切かの審議を行った。

## **3. 結論**

プロポーザル方式を採用した。